

2026年6月26日

各位

株式会社エスプール
代表取締役社長 白川 儀一
(コード番号: 2471)
問合せ先 取締役 経営企画本部担当 荒井直
TEL: 03-6859-5599

栃木県高根沢町と「未来共創」に関する包括連携協定を締結

株式会社エスプール（本社：東京都千代田区／代表取締役社長：白川 儀一／以下、「当社」）は、本日、栃木県高根沢町（町長：神林 秀治）と、「未来共創」に関する包括連携協定を締結しました。本協定は、官民が双方の資源やノウハウを活用し、地域課題の解決と新たな価値の創出を図るものです。ゼロカーボンシティの推進をはじめ、公共交通や公共施設運営、地域活性化など複数の分野で連携し、官民が共に新しい公共のかたちをつくる「官民共創パブリック」の実現を目指します。

1. 協定締結の背景

当社グループは、自治体向け BPO（業務受託）をはじめ、脱炭素支援や地域づくり支援など、地域課題の解決に向けたサービスを提供しています。近年、自治体が抱える課題は複雑化・多様化しており、分野を横断した支援へのニーズが高まっています。

一方、高根沢町は、2022年5月に栃木県内の町として初めて「ゼロカーボンシティ宣言」を表明し、2050年までに二酸化炭素排出量の実質ゼロの実現を目指しています。また、デマンド交通「たんたん号」の運行など、公共交通の充実や住民サービスの向上に取り組んでいます。

こうした背景のもと、当社と高根沢町は、それぞれが有する知見や資源を活かし、複数分野で地域課題の解決を図るため、「未来共創」に関する包括連携協定を締結しました。本提携は全国で31件目、栃木県内では3件目の事例となります。

2. 協定に基づく取り組み内容

本協定では、双方が定期的に協議を行いながら、次の4つの分野について具体的な取り組みを推進してまいります。

- (1) ゼロカーボンシティの推進
- (2) 最適な公共交通の仕組みづくり
- (3) 道の駅等公共施設の運営
- (4) 地域の活性化および町民サービスの向上

当社は、自治体向け BPO や脱炭素支援、地域づくり支援で培った知見を活かし、高根沢町と協議しながら各分野の施策を具体化してまいります。また、町の実情や地域特性を踏まえ、官民双方の資源を活かした協働を通じて、地域課題の解決に取り組んでまいります。

3. 今後の展望

当社は、本協定で得られる知見を活かし、自治体の多様な課題に対応する支援領域を拡充するとともに、全国の自治体への展開を進めてまいります。

■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社エスプール 自治体みらいカンパニー 浅川 匠弥
TEL: 03-6853-9416 mail: jichitaikankyo@spool.co.jp